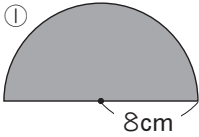


4 色のついた部分の面積を求めましょう。



☺ 面積は、半径 8cm の円の 2 分の 1 だね。

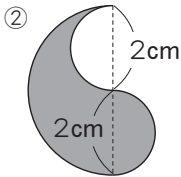
式 まず、半径 8cm の円の面積を求めます。

$$8 \times 8 \times 3.14 = 200.96$$

この図形の面積は、円の面積の 2 分の 1 なので、2 でわります。

$$200.96 \div 2 = 100.48$$

答え 100.48cm<sup>2</sup>

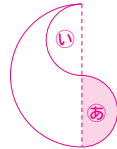


☺ 図形の一部を移動させると、どんな形になるかな。

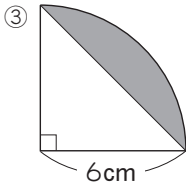
式 ②の部分を①に移動すると、半径 2cm の

半円になるので、

$$2 \times 2 \times 3.14 \div 2 = 6.28$$



答え 6.28cm<sup>2</sup>



☺ ①の面積と②の面積を求めて考えてみよう。

式 ①の面積  $6 \times 6 \times 3.14 \div 4 = 28.26$

$$\text{②の面積 } 6 \times 6 \div 2 = 18$$

①の面積から②の面積をひくと、

色のついた部分の面積が求められるので、

$$28.26 - 18 = 10.26$$



答え 10.26cm<sup>2</sup>

5 図のような円形の花だんがあります。この花だんの円周の長さをはかったら、62.8m でした。

(1) この花だんの半径を求めましょう。☺ 円周 = 直径 × 円周率を使えば、求められるね。

$$\begin{aligned} \text{式 } 62.8 \div 3.14 &= 20 \\ 20 \div 2 &= 10 \end{aligned}$$

答え 10m



☺ (2) この花だんの面積を求めましょう。

$$\text{式 } 10 \times 10 \times 3.14 = 314$$

答え 314m<sup>2</sup>